



# 三つ柏

— MI TSU KASHIWA NO.34 —

令和3年11月25日発行

## 1年生、楽しみながら学び合う ～生活科「たのしいあきいっぱい」～



子どもたちは校庭で見つけた秋を感じられる葉っぱやどんぐりを教室にいっぱい持ち込み、おもちゃ作りをしたり遊びを考えたりしています。その中の1時間として、22日に研究授業が行われました。今回は、市内の保育園の先生方や市教委の先生方も参観してくださいました。たくさんのお客さんに囲まれながらも1年生はのびのびと学習しました。よいけん玉にするために教え合ったり、プリン屋さんごっこの遊び方を教えたりする様子が見られました。

子どもたちは発表する前に「お話してもいいですか。」と、みんなに聞きます。みんなは、姿勢を正して「いいですよ。」と答えます。学力を付けるためには、聞くことが大切です。よければ、よければ決まりごとです。たまに集中しない子がいると、それを見ている担任が、「よくないですね。」と静かに話します。それを聞いて、その子は、直接注意されなくても集中力を取り戻します。よい流れだと思いました。

1年生は、白岩小百合保育園で「遊べる子ども」に育ててもらいました。その力を生かして、小1としてののびのびをもった学習を行うことができました。今度は、保育園の子どもたちを招いて遊ぶそうです。保育園への恩返しになればいいと思います。



## 学習発表会についての感想 ありがとうございます

たくさん、お寄せいただきました。その中からいくつかを紹介します。

○学習発表会の開催ありがとうございました。子どもたちの劇も年々上手になっていてとても成長を感じることができました。どの学年の演目も教頭先生の歌も素晴らしく、楽しませていただきました。来年も楽しみです。(教頭先生、「いいね」を多数ゲットです)

○初めての学習発表会で「緊張したー!!」と話していましたが、とても大きな声で立派に発表できていたと思います。いっぱい練習を頑張った成果を見られて感動しました。ありがとうございました。みんなすごくよかったです♪

○どの学年も大きな声で、ゆっくり、はっきり発表できており、とても聞きやすかったです。子どもたちのいっしょうけんめい

な姿にとっても感動しました。

○コロナ禍で行事など計画するのも大変な中、学習発表会をやっていただき、ありがとうございました。全学年見ることができて、とても楽しめ感動しました。

○白岩小の素直で何事にも一生懸命取り組む子どもたちのすばらしさがたっぷり感じられた、心温まる時間でした。ダンスなどの音量が小さい場面もあったので、もっと大きい方がより迫力が伝わるかなと思いました。



※職員みんなで頑張ったかいがありました。来年はさらによい会にしたいです。